

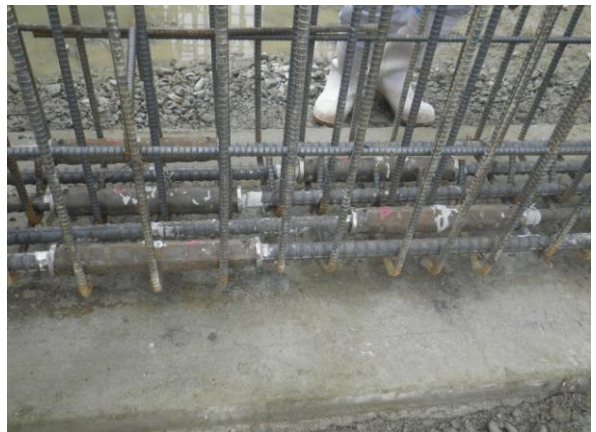
## 優良(建設)工事説明書

工事番号	下環受第4号	工事名	し尿等下水道投入施設建築工事
施工場所	中曽根	請負金額	636,835,500円
工期	自 平成24年 9月27日 至 平成26年 3月28日		
施工業者	新発田建設(株)	代表者	渡辺明紀
現場代理人	仲山与志男	主任(監理)技術者	仲山与志男
【工事概要】 土木工事 1式 建築工事 1式	一次下請内容	工種	木製建具
		"	内装
		"	外装
		"	舗装工
		"	仮設電気
		業者数	29社
		下請率	/
成績評定点		86点	
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 関連工事との工程調整及び工事の遅延防止のため、工程管理や品質管理に配慮した施工方法や、創意工夫を積極的に提案した。また、関連工事が多数あり、各種調整が必要となる中で、施工調整会議等においてリーダー的な役割を担い、現場全体の工程調整・管理を積極的に実施し、優れた工程管理・安全管理・対外関係により、無事故・無災害で完成させた。		
	【検査員】 本工事は同一敷地内に、8件の工事が同時進行する工事であったが、その工事の中心的な役割を果たし、スムーズな現場管理に貢献した。また、地下工事での簡易ウエル工法・鉄筋工事に、機械式継手工法を採用するなど工期短縮を図った。品質管理においては、各水槽ごとの使用材料計算書・塗膜厚さ検査・接着検査等を詳細に実施し、品質管理に努めた。		

【説明を補足する写真、図面、略図】



地下工事の施工に先立ち、自主的に簡易ウエル工法にて地下水位の低下を図り、施工品質の向上に努めた



自主的に鉄筋継手の施工方法をガス圧接から機械式継手に変更し、施工区分を細分化させ、工期短縮に努めた

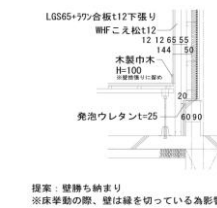
# 優良(建設)工事説明書

工事番号	教受線第8号	工事名	猿橋中学校武道場改築(建築)工事	
施工場所	住吉町1丁目	請負金額	115,962,000円	
工期	自 平成25年 5月 8日 至 平成26年 1月31日			
施工業者	(株)石井組	代表者	石井和郎	
現場代理人	中戸賢二	主任(監理)技術者	中戸賢二	
【工事概要】 武道場本体工事 構造規模:鉄骨造平屋建て 面積:延べ床面積 461.92㎡ 建築面積 461.92㎡ 建物用途:中学校武道場 撤去・解体工事 既存武道場解体撤去:鉄骨造平屋(プレハブ) A=165㎡ 既存 体育館壁撤去(渡り廊下接続部)、植栽・フェンス・仮設トイレ撤去 テニスコート整備工事 テニスコート2面 A=1,213㎡	一次下請内容	工種	仮設工	
		〃	杭打ち工	
		〃	鉄骨工	
		〃	鉄筋工	
		〃	屋根・内外装工	
		〃	テニスコート整備工 他	
		業者数	18社	
下請率				
成績評定点	84点			
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 大型車輛の搬出が困難な周辺道路状況に対し、警察署と事前協議を行い一時的な道路使用の許可を取得し経路を確保するなど、近隣への安全確保に努めていた。施工については、フローリングの挙動や漏水等建物の経年変化への対策を講じており、またクレセントの高さや仕上げ塗材に耐久性を有するものを用いるなど、利用者の使い勝手、管理を踏まえた細かな対応が高く評価できる。			
	【検査員】 本工事は、住宅地の中での工事であり、警察署との事前協議や、品質管理・耐久性・使い勝手を考慮し、鋼製建具の納まりや、床工事の施工方法など積極的に技術提案を行った。また、施工管理においては、施工計画時に詳細な確認・検査計画を作成するとともに、工程内検査記録書に検査状況写真などを一体のものとして、わかりやすく整理されていた。			

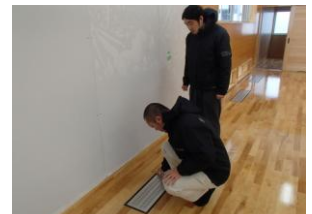
## 【説明を補足する写真、図面、略図】



周辺は道巾が狭く、大型車両搬出時は一方通行路を逆走する他無かったが、管轄する警察署と事前協議を行い一時的な道路使用の許可を取得し経路を確保した。



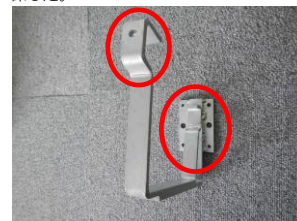
外周面の内壁納まりは床勝ち納まりとなっていたが、鋼製床が挙動した際に壁も挙動することが懸念された為、LGS下地を37Aへ留める仕様(壁勝ち納まり)に変更した。



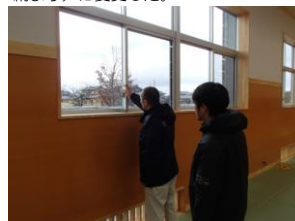
鋼製床は床上・床下の温度差や湿度差によってフローリングに動きが生じやすい為剣道場側に床上換気口を設置した。



外壁一サツの取合いのシリカは経年劣化し後々の漏水原因になってしまう事が懸念される為、防湿シート張りの段階でサツ廻りに捨てシールを施した。



樋受金具の破風取付のプレートを大きな形状とし、受金具と軒樋の固定をつかみ方式からビス留め方式へ変更する事で屋根雪等による破損対策を行った。



サッシは高い位置の取付の為サッシが届き難い事が懸念されたがサッシの気密性に影響が出ない範囲でサッシの位置を調整した。



長期的に良好な仕上がりを保つために、クリヤラッカー塗装と比較して耐候性を有するウレタン樹脂ワニス塗りを実施した。

# 優良(建設)工事説明書

工事番号	教受第2号	工事名	川東統合小学校校舎棟新築(建築)工事
施工場所	下羽津	請負金額	656,764,500円
工期	自 平成24年 6月25日 至 平成26年 3月28日		
施工業者	新発田建設(株)	代表者	渡辺明紀
現場代理人	花野敏春	主任(監理)技術者	花野敏春
【工事概要】 ○本校舎棟(H26. 4開校予定) 規模構造:RC造 3階建て 面積:延べ床面積 3,495.48㎡ 建築面積 1,302.76㎡ ○仮設昇降口棟(リース対応想定:H24.8~H26.3まで) 規模構造:S造 平屋建て 面積:延べ床面積 297.67㎡ 建築面積 313.98㎡	一次下請内容	工種	仮設工
		〃	杭打ち工
		〃	舗装工
		〃	内装工
		〃	木製建具工
		業者数	27社
		下請率	
成績評定点	84点		

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【主任監督員】

工事案内看板や住民専用電話の設置等の配慮により、地域住民の理解、協力が心掛けており、また安全鋼板の使用や注意表示看板、出入口での横断歩道の設置により、児童への安全確保に積極的な姿勢も見受けられた。施工においては、教育施設建設に携わるに相応しい環境整備や、主要材料の放射線量測定により、安心・安全な建設に努めていた。また全体工程を調整し、コンクリート工事の厳冬期中止や、徹底した温度管理によるコンクリート養生方法は、躯体強度確保の品質管理面で評価できる。また児童に快適な空間造りにも配慮しており、全体を通して非常に良好な施工であった。

【検査員】

施工にあたり、躯体コンクリート工事の厳冬期中止や、冬期における自動温度計の設置による温度管理の徹底管理を行い、品質管理に努めた。また、教室の入り口木枠の設置において、「そり」や「ねじり」の防止や、高さ調整を容易するため取付金物を使用し、施工管理に努めた。現場内の排水において、沈殿水槽を用いて排水するなど、周辺地域の環境に配慮していた。

【説明を補足する写真、図面、略図】



工事案内看板



地域住民専用電話



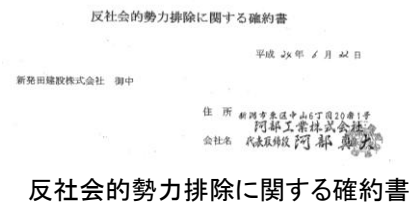
地域への貢献



工事内容お知らせ看板



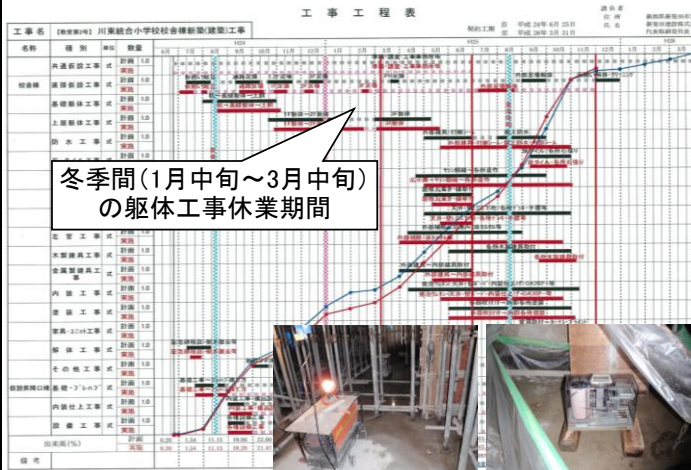
横断歩道設置(敷地内)



反社会的勢力排除に関する確約書



材料の放射線量測定



冬季間(1月中旬~3月中旬)の躯体工事休業期間



徹底した温度管理によるコンクリート養生



児童に快適な空間造り

# 優良(建設)工事説明書

工事番号	受託第1号	工事名	加治地区コミュニティセンター新築(建築)工事	
施工場所	三日市	請負金額	211,743,000円	
工期	自 平成25年 6月24日 至 平成26年 3月10日			
施工業者	(株)岩村組	代表者	岩村 豊堂	
現場代理人	岩本利昭	主任(監理)技術者	岩本利昭	
【工事概要】 加治地区コミュニティセンターの新築工事を行うもの Ⅰ. 本体工事 鉄骨造平屋建て 延べ床面積807.4㎡ 建築工事一式 Ⅱ. 付帯外溝工事 人口竹垣、自転車置き場、 設備基礎 設置工事一式	一次下請内容	工種	仮設工	
		〃	杭打工	
		〃	防水工	
		〃	鉄筋工	
		〃	型枠工	
		〃	鉄骨工他	
		業者数	16社	
下請率				
成績評定点	84点			

**表彰対象と評価できる内容(選定理由)**

【主任監督員】  
工事の進捗状況を周知するため、隣接する ななは保育園 や現場周辺にお知らせ用のチラシを掲示し、施設運営を委託する地元組織とも連絡を取り合い、工事中の施設見学会を実施するなど、地元調整を積極的に行い、トラブルなく工期内に工事を完成させた。また、関連工事間での工程調整にリーダーシップを発揮し、夜間作業等をほとんど行うことなく工事を完成させた。

【検査員】  
鉄骨工事において、転落災害の可能性がある鉄骨上部作業の小梁・母屋等の地組を行い、安全管理・工程管理に配慮がなされていた。また、冬期間での施工であったが、下地の含水状況や施工時の温度管理など詳細に管理し、品質管理がなされていた。周辺に保育園や住宅が隣接することから、作業予定の周知や誘導員の配置、周辺部の除草や融雪剤の散布などこまめに行い、近隣対策がなされていた。

【説明を補足する写真、図面、略図】



杭打ち施工時の重機の安定性の向上の為、施工範囲の地盤改良を行った。

進捗状況の周知の為、毎週保育園玄関前に、お知らせ版を掲示した。又、現場前に大型パースを設置し、イメージアップに

施設運営に携わる地元住民に、工事進捗と施設内容の把握の為、工事見学会を2度開催した。



水分計を活用し、材料及び下地の含水率を測定し、施工後の狂い、剥がれ等の防止に努めた。



冬季の道路凍結時、園児送迎車両や一般車両及び工事車両のスリップ事故等を防止するため、塩カルにて融雪を行った。

# 優良(建設)工事説明書

工事番号	教受線第11号	工事名	菅谷小学校屋内体育館耐震補強及び大規模改修(建築)工事	
施工場所	繁山	請負金額	121,611,000円	
工期	自 平成25年 5月21日 至 平成25年11月30日			
施工業者	新発田建設(株)	代表者	渡辺明紀	
現場代理人	徳永公一	主任(監理)技術者	徳永公一	
【工事概要】 菅谷小学校屋内体育館の耐震補強及び大規模改修工事を行うもの。 鉄骨造平屋建て 延べ床面積 720㎡ 耐震補強工事:軸組及び小屋組み鉄骨耐震プレースの新設、鉄骨間柱の取替え及び耐風梁の新設。 大規模改修工事:屋根の葺き替え、外壁(下地、内外装)、床、外部建具の改修	一次下請内容	工種	防水改修工	
		〃	建具改修工	
		〃	内装改修工	
		〃	塗装改修工	
		〃	耐震改修工	
		業者数	24社	
下請率				
成績評定点	83点			
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 菅谷小学校の屋内体育館を耐震化する工事であり、内外装材や床材(下地材含む)を全面的に撤去した後、補強工事を行い改めて復旧する工事であったが、豊かな経験と技術的判断に優れた提案が速やかに行われ、トラブルなく竣工した。また、安全管理や品質管理等に対する組織的な取り組みは、他(関連工事)の模範となっていた。			
	【検査員】 本工事は、鉄骨体育館の小屋面・壁面の耐震補強工事に加え、屋根の瓦葺きから鉄板葺きへの全面吹き替えや、内壁の全面改修・床組を含む床の全面張り替えなど大規模な耐震補強・改修工事であり、限られた工期、多くの工種が入るなかで、綿密な工程管理の施工がなされた。また、渡り廊下改修部分においては、解体後の事前調査で、改修方法について、積極的に提案を行い、工程管理・品質管理に努めた。			

【説明を補足する写真、図面、略図】



調査の結果、床下の地盤が沈下していたので、盛土・転圧した。



調査の結果、渡り廊下の木部が腐食していたので補強した。



小屋プレースを安全に取付ける為、棚足場を設けた。



マラソン大会で児童が転倒しても怪我をしない様、ゴムマットを敷設した。

# 優良(建設)工事説明書

工事番号	教受線第4号	工事名	加治川中学校管理・普通教室棟等耐震補強及び大規模改修(建築)工事
施工場所	川口	請負金額	148,963,500円
工期	自 平成25年 5月 2日 至 平成25年11月29日		
施工業者	(株)岩村組	代表者	岩村 昌堂
現場代理人	大久保篤夫	主任(監理)技術者	大久保篤夫
【工事概要】 加治川中学校管理・普通教室棟等耐震補強及び大規模改修(建築)工事である。 I. 管理普通教室棟 改修面積 2,383.5㎡ (1)大規模改修工事 外部改修、内部改修。 (2)耐震補強工事 鉄骨ブレース補強 3箇所、スリット工事 31箇所。 II. 昇降口棟 改修面積 51.5㎡ (1)大規模改修工事 外部改修、内部改修。	一次下請内容	工種	解体・撤去工
		"	防水工
		"	鉄骨工
		"	鋼製建具工
		"	塗装工
		"	内装工 他
業者数	18 社		
下請率			
成績評定点	81点		

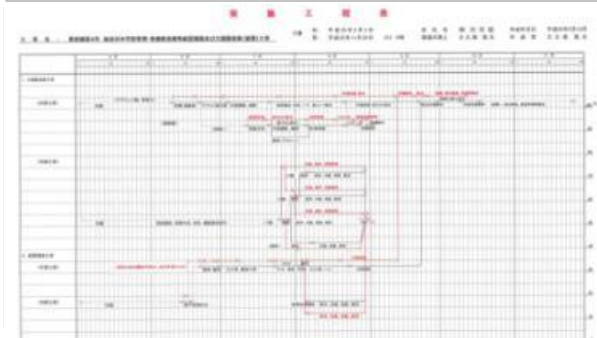
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	<b>【主任監督員】</b> 2学期からの学校活動に支障がないよう施工工程の検討を行い、夏休み期間中に内部と生徒玄関がある南面外壁及び屋上防水改修を完了した。それによって、騒音振動や内部換気などのクレームは無く残りの作業も円滑に進めることができた。短期間の中で内容の多い工事であったが、リーダーシップを発揮し、積極的に近接工事との施工調整を図っていた。又、現場技術員を増員し品質の確保にも努め、熱中症対策や第三者に配慮した仮設備設置等の安全衛生管理も的確に行っていた。
	<b>【検査員】</b> 同一敷地内で、耐震改修工事4件と柔剣道場工事3件の合計7件の工事が施工され、2学期にまたがる工期であったが、他工事との調整でリーダーシップを発揮し、騒音の発生する耐震工事や外部足場の必要な外壁改修工事を、夏休みに集中的に行い、新学期からの授業に配慮した工程管理を行っていた。施工前に詳細な鉄筋調査や外壁調査を行い、記録を図面化し、その後の施工管理・品質管理に利用し管理を行っていた。

【説明を補足する写真、図面、略図】

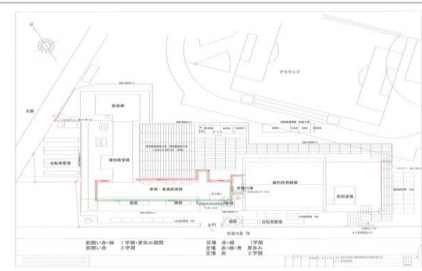


外壁下地処理前の調査では処理毎に色分けマーキングをする事で下地処理の円滑に進めた。また、調査内容を図面化及び表による集計としてまとめる事で、外壁の状況を俯瞰で確認し施工管理、品質管理の向上に努めた。

工事範囲外の体育館。工事車両通路へのボール飛出し防止設備。通風が確保されており第三者の環境に配慮されている。



夏休み期間中に集中して内外部改修を行い、2学期からの学校活動に支障なく工事を完了した。



2学期からの登下校等生徒の動線に配慮された仮設足場解体計画図。



南面着手前



南面完了



教務室着手前



教務室完了